

武・田上・中央地区における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時: 令和2年10月20日(火)18:00~19:00

場所: かごしま国際交流センター

※ 令和2年度 第4回目

令和2年12月

鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	特定非営利活動法人心のバリアフリー仲間	<p>① 現在、私たちが改善すべき課題として、障害者等のハンデがある人に対する認識が薄い、その人たちがどのような障害を持っているか理解が少ない、障害者等のハンデがある人を知る機会が少ない、障害者と触れ合う機会が少ないため意識できないといったものがあげられます。</p> <p>当法人では、課題解決のためのプロジェクトとして、「心のバリアフリー」をテーマに障害者と健常者がハード面だけでなくメンタル面においても隔たりのない社会づくりを目指すために、音楽イベント等を開催し、取り組んでいます。障害者施設、老人ホーム、病院等へ声をかけ、一時でも笑顔があふれるイベントにしたいため、是非、鹿児島市にも協力をお願いしたい。</p>	<p>① たいへん貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。</p> <p>鹿児島市では、障害の有無にかかわらず、すべての人々が互いに人格と個性を尊重し、地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」を基本理念に、これまでも各種事業を進めております。</p> <p>お話のありました障害者の方への理解をいっそう深めるためには、様々な支援が必要であり、これまでのご活動に対し感謝申し上げます。</p> <p>鹿児島市では、市民福祉の向上に寄与する催しや、地域社会の向上・発展に寄与する催しに対し、後援というかたちでご支援をしておりますので、イベント等開催される際には、ご相談いただければと思います。</p> <p>それから、本市では、市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、「市民とつくる協働のまち事業」を行っておりますので、いろいろなイベントの取組みをされる場合は、是非、ご相談ください。</p>	健康福祉局 市民局	【健康福祉局】【市民局】 市長回答のとおり
2	広木町内会	<p>② 広木上・中地区の9割近くの住民が高齢者世帯である。広木町内会の地域において、校区内に向陽小学校がありますが、避難所の指定解除に伴い、星ヶ峯東小か桜ヶ丘小まで行かなければなりません。今回、台風10号の避難場所として地区内の保安協会の建物の会議室を借りましたが3階でEVもなく、1階のトイレ利用等も困難でした。上・中地区の高齢者が避難するためには近くに避難場所が必要であり、是非、お願いしたい。</p> <p>また、災害情報を入手するために防災行政無線等、何らかの対応をお願いしたい。</p>	<p>② 防災行政無線を補完する手段として、自動電話案内やファックス配信をはじめ、安心ネットワーク119や緊急速報メール、LINE、テレビ、消防車両などで様々な避難情報を伝達しています。大雨が降り、防災行政無線がなかなか聞こえずらいという不満も聞いております。</p> <p>防災行政無線の補完手段については、これまでの情報伝達手段に加え、今年度は新たに、市の発令する避難情報などの緊急放送を自動受信する、防災ラジオの導入に取り組んでいます。防災行政無線を補完する情報伝達として防災ラジオの導入を是非お考えいただければと思います。</p> <p>また、避難所につきましては、向陽小学校が平成20年に土砂災害警戒区域内に指定されたことに伴い、指定の取り消しを行っております。</p> <p>避難所につきましては、しっかり現地を確認し、精査しておりますが、台風10号のような大きな台風が接近した際には、広木町内会の近隣では、広木小学校、田上台福祉館、西陵福祉館などが開設しておりますので、ご利用頂ければと思っております。</p> <p>今回は、民間の保安協会の施設を使用し、避難されたとのことですが、民間の施設で避難所として活用できる場合は、法人と調整し、指定できればと思いますので現地を調査させていただき、避難所の検討をさせていただきたいと思っております。</p>	危機管理局	【危機管理局】 市長回答のとおり(無線・防災ラジオ等)。 避難所については、災害の種類ごとに、洪水浸水想定区域外や土砂災害警戒区域外に立地していることなど、安全性等の一定の基準を満たす施設等としていることから、当該地域にて、現地確認等を行ったところであり、引き続き、見直し等について検討を進めます。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	特定非営利活動法人国際交流の会 KAGOSHIMA	<p>③ 私たちは、外国人や海外留学生との国際交流をより身近なものにするための活動として、意見交換会や世界の民族衣装と楽器を楽しむイベント、留学生を対象にしたファッションショーを開催してきました。</p> <p>今後、鹿児島で国際交流をさらに推進していくにあたり、もっと多くの方にお知らせし、鹿児島の方が気軽に楽しんで参加していただきたいため、市にもイベント広報等を含め、協力をお願いしたい。</p>	<p>③ 様々なイベントの開催を始め、かねてより鹿児島市の国際交流の促進のために、多大なご尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。</p> <p>今、お話のありました様々なイベントや交流事業は、海外の方、特に留学生の方にとっては、生活の中で気の休まる、心よりどころとしてたいへん大切なものであると思っております。ここ国際交流センターは、3月にオープンしましたが、そういった国際交流事業をしっかりと行えるような施設となっておりますので、是非、ご活用ください。</p> <p>なお、イベント広報等については、国際交流センターの管理を行っている鹿児島市国際交流財団の事務局にご相談いただければ、施設ホームページでの情報発信、館内での掲示等といった形でのご協力が可能ですので、お声掛けください。</p> <p>それから、民間の団体が実施する事業のうち、本市の国際化の推進に協力していただけることが認められる事業に対し、活動経費の一部を助成する取組みを行っておりますので、ご活用を検討される際は、是非、ご相談ください。</p> <p>また、鹿児島市におきましては、留学生の方が母国に帰れる際は、フレンドシップパートナーという役割を担っていただいて、常日頃から母国と鹿児島との情報交換を行っていただいているほか、留学生15名を「観光アンバサダー」に任命し、鹿児島の様々な魅力を体感してもらい、帰国後も本市の魅力ある施設等を母国の人々に発信いただけるよう取組んでいただいております。</p>	総務局 観光交流局	<p>【総務局】【観光交流局】 市長回答のとおり</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	西陵まちづくり協議会	<p>④ 西郷南洲野屋敷跡は、私ども西陵地区で唯一の歴史的なスポットです。ところが、市道から同跡への取付道路の幅員が狭く、コンクリートで舗装してあるものの右側は小さな崖となっており危険な状況なため、取付道路の改修をお願いしたい。</p> <p>それから田上小学校のこども達が郊外授業で過ごしていただいておりますが、多くの人が集まってくるとトイレが必要となるため簡易トイレを設置して欲しい。</p> <p>また、「かごしま市民のひろば」等で、歴史的な地を紹介するシリーズ等において、西郷南洲野屋敷跡を紹介いただければ地域の誇りにもなるので是非お願いしたい。</p>	<p>④ 西郷南洲野屋敷跡へ通じる取付道路の改修と危険を防止して欲しいとのことですが、私も道路がたいへん狭いことや少し危険なところがあるように感じております。道路の改修については、拡幅するのが一番良いのですが、民有地にあり、その協力をいただかなければならないため、なかなか先に進んでいないような現状ですが、危険個所については、引き続き、現地をしっかりと見て対応を考えたいと思います。</p> <p>もう一つは、学校の児童がそこに集まって山学校等の活動をされており、環境衛生面の設備として簡易トイレを設置してほしいとのことですが、出来るかどうかは場所の在り様によって検討せざるを得ないと思いますので、担当部局を介してその辺りのところを検討をさせたいと思います。</p> <p>また、歴史のシリーズとして、市民のひろば等で紹介してほしいとのことですが、鹿児島にはたくさん歴史的な地・旧跡があります。市民の方に広報・PRすることは大事であり、それぞれの地域の特集を組んだりしております。それぞれの地域の在り様を紹介することは市の中にある歴史的なものについて理解が深まるのではないかと思います。今後、どういう形で出来るかどうかは言えませんが、市民のひろばの担当課にご意見をお伝えたいと思います。</p>	<p>教育委員会 総務局</p>	<p>【教育委員会】 西郷南洲野屋敷跡へ通じる取付道路の改修及び拡張については、当該箇所が民有地であることもあり、現状では難しいと考えていますが、今後も引き続き定期的な清掃や状況確認を行いながら、対応を検討してまいります。</p> <p>簡易トイレの設置については、衛生管理や維持管理について経費を要すること、史跡としての景観が損なわれるおそれがあることから、設置は難しいと考えています。</p> <p>また、必要な場合には、隣接するかごしま文化工芸村のトイレをご利用いただきたいと思ます。</p> <p>【総務局】 西郷南洲野屋敷跡については、これまで、広報紙「市民のひろば」の平成29年度8月号・11月号に掲載するなど、本市の大きな魅力である豊かな歴史を物語る史跡として発信してまいりました。今後も、地域住民の皆さんをはじめ多くの市民の皆さんにそれぞれの地域が有する多彩な魅力をお伝えし、わがまちへの誇りや愛着の醸成につながるよう、広報紙やSNSなどを活用して発信してまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00~19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	山下校区コミュニティ協議会	<p>⑤ 甲突川が氾濫した場合、垂直避難となるが、AIMビルやその他に災害避難場所として市が指定連携できるビル等があるのだろうか。</p> <p>調べたところ、緊急避難場所や学校等の避難所としての基準は出来ているようですが、具体的に「〇〇ビル」とかの固有名称があれば教えてください。</p>	<p>⑤ 鹿児島市では指定緊急避難場所を兼ねた指定避難所を市内全域に230箇所指定しております。</p> <p>その中で、緊急避難ビルの指定については、協力を頂き、協定を結んで指定しておりますが、甲突川の氾濫に応じた避難ビルの指定は、現在、行っていません。</p> <p>そういった意味では8.6水害同様の氾濫をした場合の避難場所、避難ビルの確保は必要だと考えますが、ビルの所有者の方と提携を結び、協力をいただきながら避難ビルの指定をしていく必要があります。鹿児島市には鹿児島銀行等、ビルの指定をしたところはありませんが、協力をできるだけ多くの方にしていただくよう市としても努力していかねばならないと思いますし、そういった避難ビルの指定が出来たら、地域の皆様方にしっかりと広報をしていかねばならないと思います。これからもそういうビルが多く確保ができるよう努力していきたいと思います。</p>	危機管理局	市長回答のとおり
6	武岡校区コミュニティ協議会	<p>⑥ 高齢者福祉センターがたいへん有意義な施設であることを踏まえ、コミュニティビジョンに則った協議会の活動を推進するためにも高齢者福祉施設を幅広い世代で利用できるように工夫するとともに、コミュニティ協議会の事務所を兼ねたものを武岡地区にモデルとして設置して欲しい。武岡地区には温泉の出る未活用の土地等、いろいろと活用できる場所があり、次期総合計画に新しい形の福祉施設・コミュニティセンターを武岡地区に設置するよう計画に入れて欲しい。</p>	<p>⑥ 地域コミュニティ協議会は全小学校区に設置をしていただき、それぞれの地域の皆様には心から感謝しております。コミュニティはそれぞれの地域を地域に住んでいる方が自ら創意工夫をしながら、まちづくりを進めて欲しいという思いで協議会をつくっていただいております。</p> <p>その中で、集う場所、会議を行う場所が不足している話は、あらゆる協議会から要望がでており、出来れば、市営住宅を改装した時や、学校の統廃合や空き教室等が出てきた時には、コミュニティの主要な場所として活用していただけたらありがたいと思います。</p> <p>今、お話しされた施設をつくるかどうかは、令和4年度から始まる次期総合計画の中で、次の市長が考える大きな課題になると思いますが、是非、引継ぎをして行きたいと考えます。</p> <p>また、現在、少子高齢化、人口減少社会の中で、地域の方々による共助が一番大事なことであり、そのためには核になる施設が必要ではないかと思っております。次の総合計画等で様々な施設を借りて取組みが出来ないかということの検討もしていくことが必要だと思います。</p>	市民局 健康福祉局	<p>【市民局】 市長回答のとおり</p> <p>【健康福祉局】 高齢者福祉センターにつきましては、高齢者相互のふれあいと交流を図り、生きがいづくりと健康づくりを支援するために設置したもので、利用対象者の拡大につきましては、現在のところ検討していないところでございます。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	田上校区まちづくり協議会	<p>⑦ 田上小学校周辺の面的整備手法に区画整理事業の導入を検討され、森市長の4期目のマニフェストにも明記されており、当該地域の住民は大いに期待しています。</p> <p>一方で、近年、小規模の開発が相次ぎ、新築住宅が増加していることから、早急に現況を調査し、計画を進めて頂きたい。</p>	<p>⑦ 田上小学校周辺の区画整理については、私の4期目のマニフェスト及び第五次鹿児島市総合計画の後期基本計画に「田上小学校周辺において土地区画整理事業の検討を進めます。」と位置付けておりますので、どなたが市長になろうと進めていけると思います。</p> <p>しかしながら、コロナの関係で国の予算等が相当厳しくなっており、来年度の国の予算がどのように編成されるのか、地方自治体に対し、どういう縛りをかけてくるかわかりませんが、まちづくりにとって土地区画整理事業は、本当に大切な事業であると思います。</p> <p>先ほど現況をお話いただきましたが、私も今日、通りましたが、狭隘な道路にもかかわらず、多くの車が通っており、危険な状況は認識しております。</p> <p>そういった意味では、新川の改修との整合を図る必要がありますが、市が県の関係機関と協議を重ね、しっかりと連携を図り、早急の実施出来ればと思います。</p>	建設局	市長回答のとおり
8	特定非営利活動法人子ども学習支援協会	<p>⑧ 「家庭の事情による学力格差を無くしたい」、「勉強したい子ども達が集まれる場所を作りたい」という思いで私たちの団体は、昨年4月1日から無料塾を週3回、ボランティアや寄付金による「鹿児島つばめ学習塾」を運営しています。</p> <p>現在、地域において、家庭の事情等で無料の学習塾を必要としながら学べていない子ども達がまだまだ多くおり、子ども達が住んでいる地域で学べる場をより多く提供する必要があると考えています。</p> <p>そこで、今後、多くの場所で開催するために、会場費等、運営費の一部を市による支援がいただければと思います。</p>	<p>⑧ たいへん素晴らしい事業を展開されていることに敬意を表したいと思います。</p> <p>今、お話のありましたいろいろな支援につきましては、「市民とつくる協働のまち事業」という制度がございます。その補助制度にて採択いただければ、会場費等、運営費の一部補助も可能かと思っておりますので、是非、ご相談いただければと思います。</p>	市民局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	武岡東町内会	<p>⑨ 武岡団地は山を削り、市分譲から50年近く経過し、周辺の木々が大きくなっています。住民も高齢化し、落葉の清掃に困っており、出来れば、大雨や台風が去った後に市の清掃車が回っていただけると助かります。</p> <p>また、団地斜面の草刈りを住宅から2m下ぐらいまでを年2回行っていただいています。この斜面は武岡トンネルの上であり、現在、木々の高さが5～6mぐらいですが、どんどん大きくなってくると危険です。</p>	<p>⑨ まち美化活動について、町内会やコミュニティ協議会の皆様にご協力をいただき、たいへんありがたく思っております。</p> <p>ごみの地域美化活動・清掃活動を行った場合には、事前の申込をいただければごみ袋の支給、清掃ごみの回収を行っております。</p> <p>それからお話しのありましたように大雨や台風等、様々な災害が去った後には、落ち葉や木々等が散らばっているかと思いますので、職員による道路パトロールを行い、清掃を行っている状況です。もし、市道においてそのような状況があればお知らせいただければと思います。</p> <p>また、法面の草刈り等については、財政的な問題もありますが危険地域を絶対に残さないという環境整備が必要ですので、伐開等が必要な場合には現地を見ながら対応を検討していかなければと思います。その際に地域の方にご協力をお願いするかもしれませんが、その時はよろしく申し上げます。</p>	<p>環境局</p> <p>建設局</p>	<p>【環境局】【建設局】 市長回答のとおり</p>
10	特定非営利活動法人ほこらしやの風	<p>⑩ 当法人は、奄美の伝統文化を発信するほか、「子ども達の心に光が当たるような活動をしていきたい」との思いで青少年健全育成に貢献できるよう取り組んでおります。</p> <p>現在、中央地区では、核家族が多くなり、子育て世代の悩み等、いろんな相談をする場所が必要となっており、私たちの法人もそういった相談活動を行っています。</p> <p>出来れば、相談活動を行っている法人に対し、資金面等の支援があればお願いしたい。</p>	<p>⑩ 子育てをする際には、いろいろな悩みや苦労があり相談をしなければならぬことがたくさんあると思います。</p> <p>鹿児島市では、これまで「子育てをするなら鹿児島市」ということで市政の大きな柱として様々な取り組みにより、支援してまいりました。</p> <p>いろいろな悩みを抱えている方に対しては、それぞれの部署で事案に応じて相談しておりますが、鹿児島市の東別館に市民相談センターがあり、そこで法律相談等の専門家の方々に相談いただければと思います。</p> <p>また、お仕事をされ、帰りが遅くなり、子どもさんが家に帰れない場合は学校の空き教室等を活用し、ボランティアで先生方が子供さんたちを見ていただく「新・郷中教育推進事業」がございますので、ご活用いただければと思います。不安のある生活の中で、多くの皆さんと悩みを共有し、解決をする対応もしっかりしていくことが大事であると思っておりますので、担当部局にご相談いただければと思います。</p> <p>それから法人に対する支援といたしましては、先ほどご紹介いたしました「市民とつくる協働のまち事業」という制度がございますので、ご活用いただければと思います。</p>	<p>市民局</p> <p>教育委員会</p>	<p>【市民局】 市長回答のとおり</p> <p>【教育委員会】 新・郷中教育推進事業は、放課後に子供たちが安心・安全に過ごし、地域の方々の参画を得て、異年齢集団のよさを活かした学習や体験、交流活動等に取組むことにより、次代を担う人材育成を推進するもので、希望する児童を対象に実施しております。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年10月20日(火) 18:00～19:00

場所: かごしま国際交流センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	山下校区コミュニティ協議会	⑪ 鹿児島中央駅から海岸線まで電車の路線を通す話がありましたが、鹿児島駅から海岸線を通り、与次郎、谷山まで通す観光ルートとして路面電車の路線延伸ができればと思う。	⑪ 観光路線の延伸については、3期目のマニフェストの1丁目1番地にしておりました。 今お話しがありました主要路線のウォーターフロント地域までのルート案についてはいくつか示しておりますが、今後、県との関係が重要になってくると思います。知事のお考えもありますがしっかりと対応していただくようお願いしたいと思います。 また、観光路線は、鹿児島島の観光にとって大変重要な路線であると思います。特に環境に対する多くの取組みの中で、電車というのは二酸化炭素をださない環境に配慮した公共交通機関だと思っておりますので、今後とも電車を活用したまちづくりが一層進むことに期待をこめ、見守ってまいりたいと思います。	企画財政局 交通局	【企画財政局】 市長回答のとおり。 なお、与次郎、谷山までの延伸については、過年度に谷山中央地区や鴨池新町地区などを対象とした可能性調査を行い、事業費等の課題があるとされたところであり、現在、同地域への延伸の計画はないところです。 【交通局】 市長回答のとおり